

No	27									
指標名	急性心筋梗塞バイアスピリン処方率									
定義	<p>(分子)分母のうち、入院 2 日以内にバイアスピリンの処方された患者数 (分母)急性心筋梗塞の退院患者数</p> <p>※全国自治体病院協議会から配布される「バイアスピリンリストの集約を対象とする。</p>									
結果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>当院 (%)</th> <th>全国中央値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2016年度</td> <td>88.4%</td> <td>85.1%</td> </tr> <tr> <td>2017年度</td> <td>90.3%</td> <td>88.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(当院)2016年度、2017年度における当院のデータ (全国)2016年度、2017年度に実施した病院の中央値 (2018/04/25 時点) ※他院との詳細な比較につきましては「全国自治体病院協議会 医療の質の評価・公表等推進事業」のページをご参照ください。</p>	年度	当院 (%)	全国中央値 (%)	2016年度	88.4%	85.1%	2017年度	90.3%	88.6%
年度	当院 (%)	全国中央値 (%)								
2016年度	88.4%	85.1%								
2017年度	90.3%	88.6%								
コメント (解説)	<p>心筋梗塞後は抗血小板剤の処方が必須であり、アスピリンは90%前後になりますが、緊急バイパス手術に移行した症例以外は全例で投与されております。</p>									